



演武に込める  
ゆるぎない心

## 香川大学 少林寺拳法部



**設** 立40年の歴史をもつ「香川大学  
少林寺拳法部」は、少林寺拳法  
発祥の地・香川で活動する武道サークル。  
1年に1度行われる少林寺拳法全国大会  
とインカレ出場を活動の中心に練習して  
おり、全国大会出場経験も多い強豪校です。  
「少林寺拳法は護身の拳法。練習は基本  
的にハードなものではなく、大学から少  
林寺拳法を始める学生も多いですね。部  
員も15人のうち約半数が女子学生です」  
丁寧にサークルについて教えてくれた  
のは、1年の秋から主将をつとめている  
三段の浦田堅人さん(経済学部3年)。浦田  
さん自身は小学校からの経験者ですが、  
大学で少林寺拳法を始めることは決して  
遅くはないと言います。  
「大学生は理解が早く、高校生までなら  
1から10まで教えないといけないといこ  
ろを、5教えれば残りの5は自分で吸い  
取ることができます。動きもすぐに覚え

てくれるので、全く初心者状態で入部  
しても、2年生の間には充分黒帯が狙え  
ますよ」  
練習の内容も、普段は楽しく、ここは  
引き締めよう…と判断できるのが大学生  
のいいところ。七段の先生や浦田主将の  
指導を受けながら、部員達は全員がほぼ  
皆勤で練習に参加しています。  
そんな高い意識を維持しているのは、  
「参加するのが楽しい！」という部内の  
雰囲気の良いこと「大会に出るからには優  
勝を狙おう！」という共通の目標。  
「うちは人数が少なく、数十人の部員が  
いるような層の厚い私立には普通だとか  
なわない。しかし「国立大学もやれるん  
だぞ！」というところを見せたいです  
し、部員にも1年生から高い所を見てい  
てほしいと思っています」  
目標を高く持つことは、練習の質の向  
上にも繋がります。運動神経には個人差が

ありますが、技を磨き、声や視線を意識  
するなどの心がけひとつから、演武の見  
え方や突きの威力は変わってくるそう。  
組演武の相手と話し合い、練習を繰り返  
しながら、学生達は大会の「2分間」のた  
めに3ヶ月の練習を積み重ねます。  
練習は幸町キャンパスにある武道場  
で、毎週水・金曜18時、土曜は14時から  
2時間半ほど行われています。外部との  
合同練習の機会も設けられており、春か  
夏には、少林寺拳法連盟本部で行われ  
る大学の合宿に参加。さらに今年には各大学  
との交流をさらに深めようと、香川・徳  
島文理・愛媛・松山・高知の5大学から  
40人の少林寺拳法部員が集まって小豆島  
で初の合同合宿も開催されました。  
体だけでなく心も鍛える少林寺拳法。  
ゆるがない心や人との接し方、考える力  
は、多くの交流でも磨かれています。

互いを「聴く」力が  
合奏を作り上げる



## 香川大学邦楽部 竹友会

**琴** や三味線、尺八と聞くと何を思  
い浮かべるでしょうか。「伝統」  
「格式が高い」「おしとやか」…?  
「物静かなイメージがあるせいか、人見  
知りな部員が多くて…だんだん打ち解け  
てくると本性が出て楽しくなってきました  
ね(笑)」と部の雰囲気語るのは、「香川  
大学邦楽部 竹友会(ちくゆうかい)」の72  
代部長・中筋望さん(工学部3年生)。  
竹友会は昭和41年設立の邦楽サークル  
で、現在は男子学生3人、女子学生13人  
の計16人が所属し、毎年12月に行われる  
定期演奏会のほか、大学のOB・OGを  
招待する「ホームカミングデー」や「さぬき  
高松まつり」、老人ホームでの公演、留学生  
を対象にした演奏会など、要請に応じて  
様々な場所で演奏を行っています。演奏  
するのは現代曲やポップスなどの親しみ  
やすい曲目。決して敷居が高いものでは  
ありません。  
「部員もサークルに入って初めて楽器を  
触った、という学生がほとんどなんです。  
楽器は部にたくさんあるので買う必要も  
ありませんし、楽譜もタテ譜といって楽  
譜に書いてある数字を弾くだけなので、  
かえってピアノなどより演奏しやすいで  
すよ。入部してから冬の演奏会までに、  
1年生だけで1曲弾けるようになります」  
未経験者でも安心して練習できるよう  
に、1年の練習には先輩が必ず指導につく  
など、サークルでは部員が練習しやすい

体制づくりにも取り組んでいます。「学業  
との両立」も伝統的なサークルの方針に  
なっており、テスト期間は1週間前から  
しっかり休みの期間を設けたり、先輩が  
過去問を教えるなど、学年を越えた交流  
が行われています。学外の先生の指導も  
受けるため、礼儀なども自然と身につけ  
いくのもいいところです。  
邦楽の合奏では指揮者がいないため、  
部員同士の交流や練習は息のあった演奏  
をする上で欠かせません。「部長は全て  
の楽器からリーダーが見られるように、  
楽器の置き方ひとつからチェックし、演奏  
では体の動きなどで部員をリードする」  
「部員は部長や周囲の演奏に気を配り演奏  
する」という、相互の細やかな気くばりが  
なければ演奏は成立しないのです。  
「3つの楽器を聴き分けながらバランス  
を取るのには集中力が鍛えられ、またお互い  
のコミュニケーション力も高めることに  
繋がっています。合わせるのが難しいだけ  
に、合奏でピタッと合うと面白さや嬉しさ  
も大きいですね」  
活動は月・木曜の18時から、幸町キャン  
パスにある合宿棟の1F和室で行われて  
おりそれぞれが1曲を1時間半ほどだけ  
てみっちり練習しています。演奏会の依頼  
や、メンバーも募集中です！